

野村不動産株式会社 ●東京都新宿区

贈呈理由 プラウドタワー東雲キャナルコートにおける多機能エコキュートの採用



プラウドタワー東雲キャナルコート

同エリアでは、開発当初よりまちの美観やまち並みの統一性を保つための「まちづくりデザインコンセプト」が策定され、建物の形状や角度、広場・空地の創設などが計画的に定められており、良好な住環境を形成するようになっている。

本物件では、住む方の安全を守るための総合的なプログラムを導入、防災訓練や防災組織の組成を支援するなど防災対策を一層充実させた。

マンション環境性能表示制度でオール“3つ星”を取得

また、「PROUD ECO VISION (プラウドエコビジョン)」を掲げ、「へらす」「つくる」「いかす」という3つの考えをもとに快適なエコライフを追求した。

居室の構造では、次世代省エネ基準に適合した断熱等級4を取得し、給湯設備には省エネでCO₂排出量の大幅削減につながるエコキュートを全戸採用し、照明においては省エネ性の高いLED照明を本格採用した。共用設備においても、自走式駐車場に電気自動車用の充電コンセントを設置したり、カーシェアリングシステムやレンタサイクルシステムを導入したりすることでマンション全体の省エネ化に取り組んだ。

結果として、東京都が定める「東京都マンション環境性能表示制度」(2009年度基準)のすべての評価項目において、初めてオール“3つ星”を取得した物件となった。

野村不動産株式会社は、野村不動産グループのグループ・メッセージである「あしたを、つなぐ」という経営理念の下、最高の顧客満足にこだわる総合デベロッパーとして、より豊かな社会に向けて貢献するよき企業市民であることを目指して努力を続けている。

同社が販売展開している「PROUD (プラウド)」は、“世界一の時間”を紡ぐブラ

ンドとして、大規模マンションなど多彩な商品ラインアップを取り揃えている。

大震災後、防災対策を強化

プラウドタワー東雲キャナルコートは、近年本格的に開発がすすめられている「東雲キャナルコート」内に位置している。

プラウドタワー東雲キャナルコート

所在地:東京都江東区東雲 1-1-23 他(地番)
建築設計:株式会社大林組 一級建築士事務所
建築施工:株式会社大林組 東京本店
延床面積:74,170.46㎡
竣工年:2013年(新設)

●蓄熱設備概要

エコキュート 370台×600台(パナソニック)